

書名	47都道府県・自然災害と防災百科			著者名	菊地 俊夫、矢ヶ崎 太洋／著			
出版社	丸善出版	ISBN	978-4-621-31295-7		本体価格	¥4,400	発売	2026/7/2
内容	地震、台風、水害、噴火……。活発な地殻変動と多様な地形、そして大量の降雨や気温の乱高下などの激しい気候の中にある日本列島の歴史の大きな部分は、自然災害とその対策の歴史といってもよい。そして今、気候変動や大都市部の都市化、地方の過疎化などにより、災害の被害の現れ方も変動している。本書では江戸期以降、47都道府県それぞれで発生した主要な災害を解説。その被害状況や防災の取り組みをまとめて一望することで、地域ごとに自然災害とそれに対する防災のあり方を考えていく。							

書名	フラット登山 日本を歩く旅60			著者名	佐々木 俊尚／著			
出版社	かんき出版	ISBN	978-4-7612-7881-6		本体価格	¥2,000	発売	2026/7/8
内容	『歩くを楽しむ、自然を味わう フラット登山』で紹介した30コースの詳細に加え、新たに30コースを掲載。東京近郊だけでなく、北海道から青森、大阪、奈良、尾道、五島列島、佐渡、小豆島、鳥取、大分……など、全国各地でフラット登山を楽しむための手引書です。知られざる日本の歩きたくない道をふんだんに紹介、これまでの観光ガイドブックにない日本の奥深い美しさに触れる一冊ができました。掲載する地図は、登山アプリYAMAPと連動。スマホ片手に旅をすることも可能です。							

書名	辞典には載っていない 絶滅漢字図鑑			著者名	竹澤雅文／著			
出版社	KADOKAWA	ISBN	978-4-04-811273-4		本体価格	¥1,700	発売	2026/7/16
内容	「かつて使われていたけれど、現在では全く使われていない漢字」を、本書では「絶滅漢字」と名付けました。ヘンテコな形の字や、読み方が「なぞなぞ」みたいな字など、絶滅してしまった漢字の、知られざるエピソードを解説！さらに、奈良時代から昭和まで、日本国内に残る無数の文献を博捜し、その字が生きていた（実際に使われていた）事例も、多数紹介！そして巻末には、どの漢和辞典にも載っていない「絶滅漢字字典」を収録しています。							

書名	飛鳥・藤原に隠された古代宮都の謎			著者名	古川順弘／著			
出版社	ウェッジ	ISBN	978-4-86310-312-2		本体価格	¥1,600	発売	2026/7/21
内容	2026年7月、「飛鳥・藤原の宮都」がユネスコ世界遺産登録へ—— 国内外から注目が集まる「飛鳥時代の古墳や宮殿跡の謎」を探る！							

書名	寺山修司の歌仕事			著者名	小菅麻起子／著			
出版社	幻戯書房	ISBN	978-4-86488-352-8		本体価格	¥2,600	発売	2026/7/27
内容	短歌に季語を採り入れた俳句の手法、石川啄木の「秋」や塚本邦雄『装飾楽句』との比較、山口誓子の影響、谷川俊太郎の受容、同級生・山田太一との交感、「斧」「幻の母」の意味、「恋」の虚構性、風土性、奈良への旅、『牧羊神』同人との交流、そして、歌壇との距離――							

書名	日本史再考			著者名	田中英道／著			
出版社	慶友社	ISBN	978-4-87449-262-8		本体価格	¥6,500	発売	2026/7/28
内容	古代史に残る多くの疑問を解き明かしてきた著者の、未発表を含む最新にして最終の論文集。田中英道の日本史学の中核をなす、古代日本におけるユダヤの影響、最新の考古学的発見に照らして解読する日本書紀・古事記、神武東征の真実、古代の中心地・奈良の隠された歴史など、著者独自の論考の過程を余すところなく記した一冊。文献史学、考古学だけに依らない田中史学の理解を深め、研究者、読者は期せずして時を散步することになる歴史文献！							

書名	ふるさとの偉人に学ぶ！ 歴史の陰に息づく47の志の物語			著者名	白駒妃登美／著			
出版社	モラロジー道德教育財団	ISBN	978-4-89639-303-3		本体価格	¥1,500	発売	2026/7/28
内容	人気歴史エッセイスト・白駒妃登美が贈る最新作は、全国47都道府県の土地に息づく、知られざる偉人たちの「志」を掘り起こした感動の歴史エッセイです。							

書名	平城京の精神生活			著者名	金子 裕之／著			
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-07828-3		本体価格	¥2,200	発売	2026/7/28
内容	唐の長安城を模して造営された平城京。律令制をはじめ中国から学んだ思想文化は、古墳時代の伝統をどう変えたのか。死生観の変化や俗信仰の流行、現世利益、酒造などから、都城に生きた人々の精神生活を鮮やかに描く。							